



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月10日

上場会社名 株式会社プラコー 上場取引所 東
 コード番号 6347 URL <http://www.placo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒澤 秀男
 問合せ先責任者 (役職名) 総務・経理部部长 (氏名) 山崎 正彦 (TEL) 048-798-0222
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	669	38.0	15	—	18	—	49	—
28年3月期第1四半期	485	△34.4	△50	—	△50	—	△52	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
29年3月期第1四半期	1.82		—					
28年3月期第1四半期	△1.93		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,560	531	20.8
28年3月期	2,622	485	18.5

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 531百万円 28年3月期 485百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,960	18.0	116	86.9	104	80.8	89	90.7	3.31
通期	3,774	9.2	194	49.8	170	35.6	136	48.0	5.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページの「2. サマリー情報（注記情報）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期1Q	27,152,585株	28年3月期	27,152,585株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	52,944株	28年3月期	52,944株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期1Q	27,099,641株	28年3月期1Q	27,100,450株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間のわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善の傾向がみられ、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、中国をはじめとする新興国経済の減速や英国の国民投票におけるEU離脱の選択等に伴う世界経済の下振れが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社の関係するプラスチック加工業界は、主要フィルムメーカーの経営統合等の積極的な動きがあり、今後益々競争力が問われる業界に進んでいく状況にあり、当社としてもより一層差別化した高付加価値の製品を提案して行く方向にあります。

このような状況下、営業面では、インフレーション成形機事業においては、海外向けも含め汎用機や部品の受注が順調に推移しました。ブロー成形機事業においては、自動車部品用ブロー成形機等の受注をいただき、総合的には予定を上回る受注が確保できました。また、生産面では、海外外注生産の改善活動を推進させるとともに、国内仕入先と協力して生産性や品質の向上に努めました。仕入コスト、外注加工費の低減に加え、設計、加工段階での効率化が進んだ結果、売上原価率が大幅に改善いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は、大型機も含め納入検収が順調に進み、当初の予定より増加し6億6千9百万円となり、前年同四半期と比べ1億8千4百万円増加(前年同四半期比38.0%増)いたしました。また、一部に経費増加要因がありましたが、生産コスト低減が徹底したことにより、前年同四半期より大幅に利益が改善いたしました。この結果、営業利益1千5百万円(前年同四半期は営業損失5千万円)、経常利益1千8百万円(前年同四半期は経常損失5千万円)となり、法人税等調整額の計上を経て、四半期純利益4千9百万円(前年同四半期は四半期純損失5千2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

流動資産は、前事業年度末に比べて3.0%減少し、1,852百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が405百万円減少しましたが、現金及び預金が292百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて0.7%減少し、704百万円となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産が減価償却により2百万円、投資等が投資有価証券の時価評価により2百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて2.4%減少し、2,560百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて3.0%減少し、1,359百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が73百万円減少し、前受金が33百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて9.1%減少し、668百万円となりました。これは主に、長期借入金が64百万円減少したことなどによります。

この結果、負債は前事業年度末に比べて5.1%減少し、2,028百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べて9.6%増加し、531百万円となりました。これは主に、第1四半期純利益49百万円計上したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、平成28年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、今後の経営環境により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響額はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	664,426	957,354
受取手形及び売掛金	965,036	559,400
たな卸資産	255,831	244,740
その他	25,556	91,093
貸倒引当金	△777	△168
流動資産合計	1,910,073	1,852,420
固定資産		
有形固定資産		
土地	477,453	477,453
その他(純額)	156,240	154,512
有形固定資産合計	633,693	631,965
無形固定資産	15,055	13,811
投資その他の資産		
その他	75,403	72,091
貸倒引当金	△14,226	△13,140
投資その他の資産合計	61,177	58,951
固定資産合計	709,925	704,728
繰延資産	2,981	2,873
資産合計	2,622,980	2,560,022
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	518,150	444,309
短期借入金	259,620	259,560
前受金	435,900	469,621
未払法人税等	15,915	3,415
製品保証引当金	32,243	34,173
引当金	21,376	5,851
その他	119,459	142,966
流動負債合計	1,402,664	1,359,897
固定負債		
社債	171,400	171,400
長期借入金	460,087	395,242
引当金	16,545	17,190
その他	87,220	84,626
固定負債合計	735,252	668,458
負債合計	2,137,917	2,028,355

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,332,945	1,332,945
資本剰余金	131,387	131,387
利益剰余金	△1,095,400	△1,046,101
自己株式	△5,623	△5,623
株主資本合計	363,309	412,608
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,437	△12,133
土地再評価差額金	131,191	131,191
評価・換算差額等合計	121,753	119,058
純資産合計	485,062	531,666
負債純資産合計	2,622,980	2,560,022

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	485,286	669,816
売上原価	385,333	448,364
売上総利益	99,953	221,451
販売費及び一般管理費	150,199	205,805
営業利益又は営業損失(△)	△50,245	15,646
営業外収益		
物品売却益	318	507
為替差益	1,741	2,314
受取地代家賃	540	1,980
その他	980	293
営業外収益合計	3,579	5,094
営業外費用		
支払利息	3,998	1,948
その他	253	700
営業外費用合計	4,252	2,648
経常利益又は経常損失(△)	△50,918	18,092
特別損失		
固定資産除却損	6	-
特別損失合計	6	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△50,925	18,092
法人税、住民税及び事業税	1,428	1,465
法人税等調整額	-	△32,672
法人税等合計	1,428	△31,207
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△52,353	49,299

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はプラスチック成形機事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	251,591	31.2
ブロー成形機事業	31,616	△74.5
リサイクル装置事業	2,650	△32.7
合 計	285,858	△10.5

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	649,233	62.7	1,025,974	31.4
ブロー成形機事業	142,215	△76.1	760,410	△29.3
リサイクル装置事業	10,200	1,242.1	10,200	△74.9
合 計	801,648	△19.4	1,796,584	△5.3

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	248,593	47.0
ブロー成形機事業	310,376	45.9
リサイクル装置事業	2,650	△32.7
メンテナンス事業	108,196	8.7
合 計	669,816	38.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。